



# 学校だより

令和4年4月28日(木)

第817号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

## 学校と家庭、地域が手を取り合って

校長 野上 正嗣

風薫る5月、校庭の青葉が美しく輝く季節となりました。始業式・入学式から3週間経ち、子どもたちも新しい環境に少しずつ馴染みながら、緑に負けじと輝いています。

私が教室訪問する楽しみの1つは、子どもたちの作品や目標などを見ることです。新しい学年、新しいクラスになり、この子はどのようなことをがんばろうとしているのだろう、そのようなことを考えながら見えています。1年生は、勉強の仕方や学習のルールなど、集団生活、学校生活に慣れるための学習をしています。教室に入ると、後ろ姿から、緊張しながらもがんばっている様子が伝わってきます。2年生以上のクラスやしいの木学級では、一人一台端末を活用して、進んで学習する姿を教室だけでなく、校庭などでも見かけます。昨年度からの学びの積み重ねがあることを大変実感しております。

また、「自分のことは自分です」「大きな声で返事をする」「靴をそろえる」という目標を立てた子がいました。とても驚くとともに大変嬉しくなりました。これは、私が入学式や始業式で話した内容だったからです。また、年度当初には、3つの重点について共通理解をもって教育活動に取り組んでもらいたいと先生方にも話していたものでした。

子どもたちは具体的な目標をもって、一歩ずつ前に進んでいます。初めは、できないことや分からないことがあって当然です。それを1つずつできるように、分かるようにしていくのが学習することだと考えております。ぜひ発達段階に応じて、温かく見守り、必要な支援をし、ともに子どものよりよい成長、もっているよさを伸ばしてまいりましょう。

さて、先日は、懇談会に多くの保護者の皆様に御来校いただき、ありがとうございました。PTA新役員さんの中から各部会の正副部長も決定したと聞きました。各御家庭には様々な事情もあり、保護者の皆様もお忙しい中でPTA活動に御協力いただいておりますことに感謝申し上げます。子どもたちの健全な育成のために、学校と家庭・地域が連携して取り組んでいきたいと考えております。御協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

最後に、150周年を迎える日進小学校の豆知識を一つ。150年前の明治6年。はじめは、学校の向かいにある満福寺に「上加(かみか)学校」という名で、村長だった高橋源之輔(校長室に自画像があります。ぜひ御覧ください)という方が創設しました。そして、12年後の明治18年に現在の場所に本校舎を完成させた日が開校記念日、4月19日でした。今後も学校だよりで、日進小学校にまつわるお話を紹介していきます。